



No. 4
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和5年度第3回

一般国道176号

な じ お
名塩道路

【再評価】

令和5年11月
近畿地方整備局

目次

1. 事業全体図
2. 事業の概要
3. 事業費の見直し
4. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
5. 事業進捗の見込みの視点
6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
7. 関係自治体の意見
8. 対応方針(原案)

1. 事業全体図

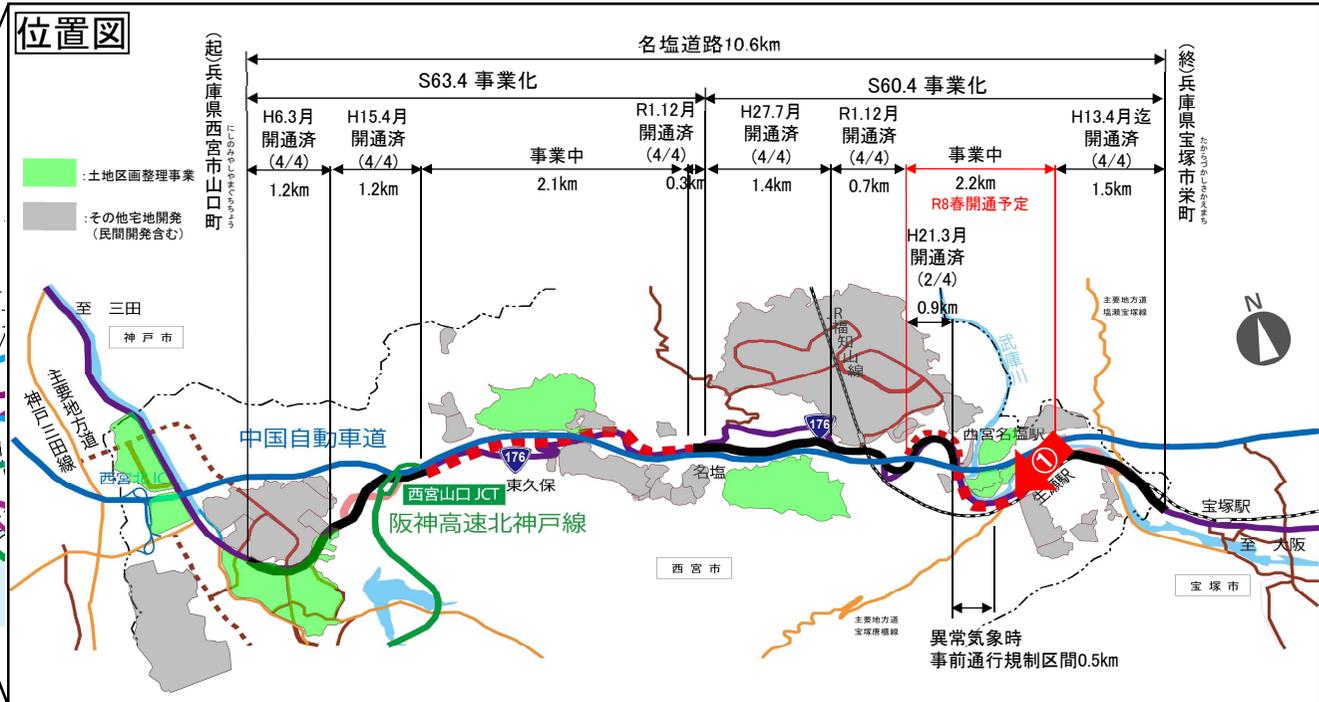
一般国道176号 名塩道路

一般国道176号は、京都府宮津市から阪神北部地域を^{みやづ}經由し大阪府大阪市に至る延長約180kmの主要幹線道路です。名塩道路は、西宮市山口町から宝塚市栄町までの延長約10.6kmの現道拡幅およびバイパス事業で、土地区画整理事業との一体的な整備等により順次整備を進めており、交通混雑の緩和、交通安全の確保及び異常気象時の交通確保を目的とした道路である。

広域図



位置図



凡例	
名塩道路	開通済
高速自動車国道	事業中
その他有料道路	—
一般国道	—
主要地方道及び一般県道	—
市道	—
都市計画道路	—
調査中	□□□□

	開通区間 (暫定2車線開通含む)	事業中 (未開通) 区間
延長	7.2km/10.6km	3.4km/10.6km
比率	67.9%	32.1%



2. 事業の概要

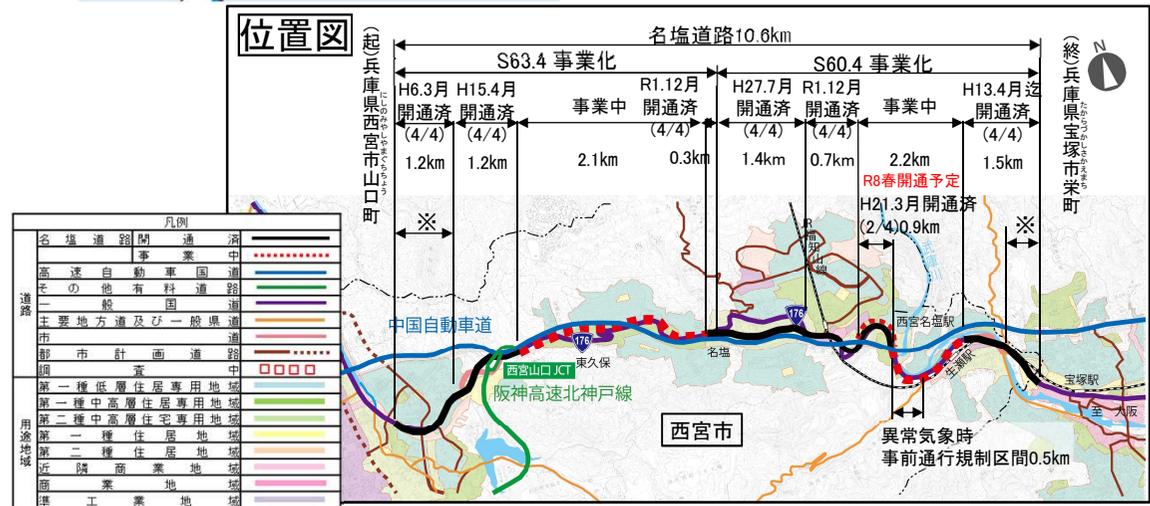
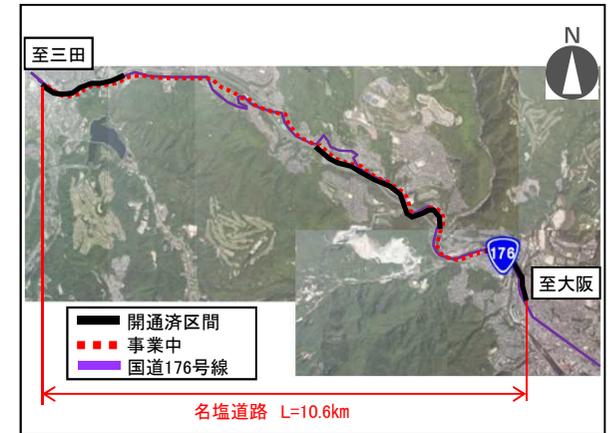
一般国道176号 名塩道路

事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 定時性の確保
- 交通安全の確保
- 異常気象時の交通確保

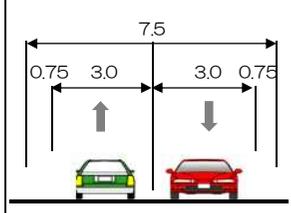
事業の概要・進捗状況

区間	にしのみや やまぐちちょうかみやまぐち (起) 兵庫県西宮市山口町上山口 たからづか さかえまち (終) 兵庫県宝塚市栄町3丁目
道路延長	10.6km
構造規格	第3種第2級、第4種第1級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	24.0m
計画交通量	37,100台/日
全体事業費	1,086億円
事業化	昭和60年度(1, 2, 3工区) 昭和63年度(1-1, 1-2工区)
都市計画決定	昭和59年度
用地着手	昭和61年度
工事着手	昭和61年度
開通延長	7.2km (4車線: 6.3km) (暫定2車線: 0.9km)
事業進捗率	約91% (令和5年3月末現在)
用地進捗率	約97% (面積ベース、同上)

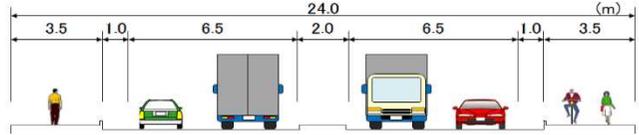


標準断面図 (Standard Cross-section Diagram)

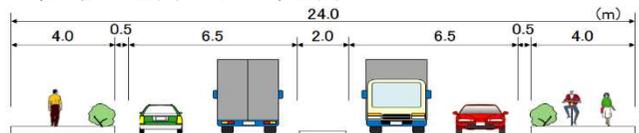
【現況】 (Current State)



3種2級の区間 (Type 3, Class 2 Section)



4種1級の区間 (※一部区間のみ) (Type 4, Class 1 Section (※ Only some sections))



3.事業費の見直し

一般国道176号 名塩道路

■ 全体事業費の見直し

切土区間における掘削工法の変更などにより約76.5億円の事業費増が生じたため、コスト縮減を図ったものの、事業費全体で約75.0億円の増額が発生(1,011億円⇒1,086億円(約7%増))

■ 事業費増加の要因

- トンネル区間における補助工法の追加(①)
- 切土区間の掘削方法の変更(②)
- 橋梁構造の変更(③)
- 資機材・労務費の増(④)

■ コスト縮減の取組

- 切土施工に必要な仮栈橋の構造変更によるコスト縮減(⑤)

(単位:億円)

No.	主な増加理由	金額	備考
①	トンネル区間における補助工法の追加	25.0	
②	切土区間の掘削工法の変更	14.1	
③	橋梁構造の変更	5.4	
④	資機材・労務費の増	32.0	
⑤	切土施工に必要な仮栈橋の構造変更によるコスト縮減	-1.5	
合 計		75.0	

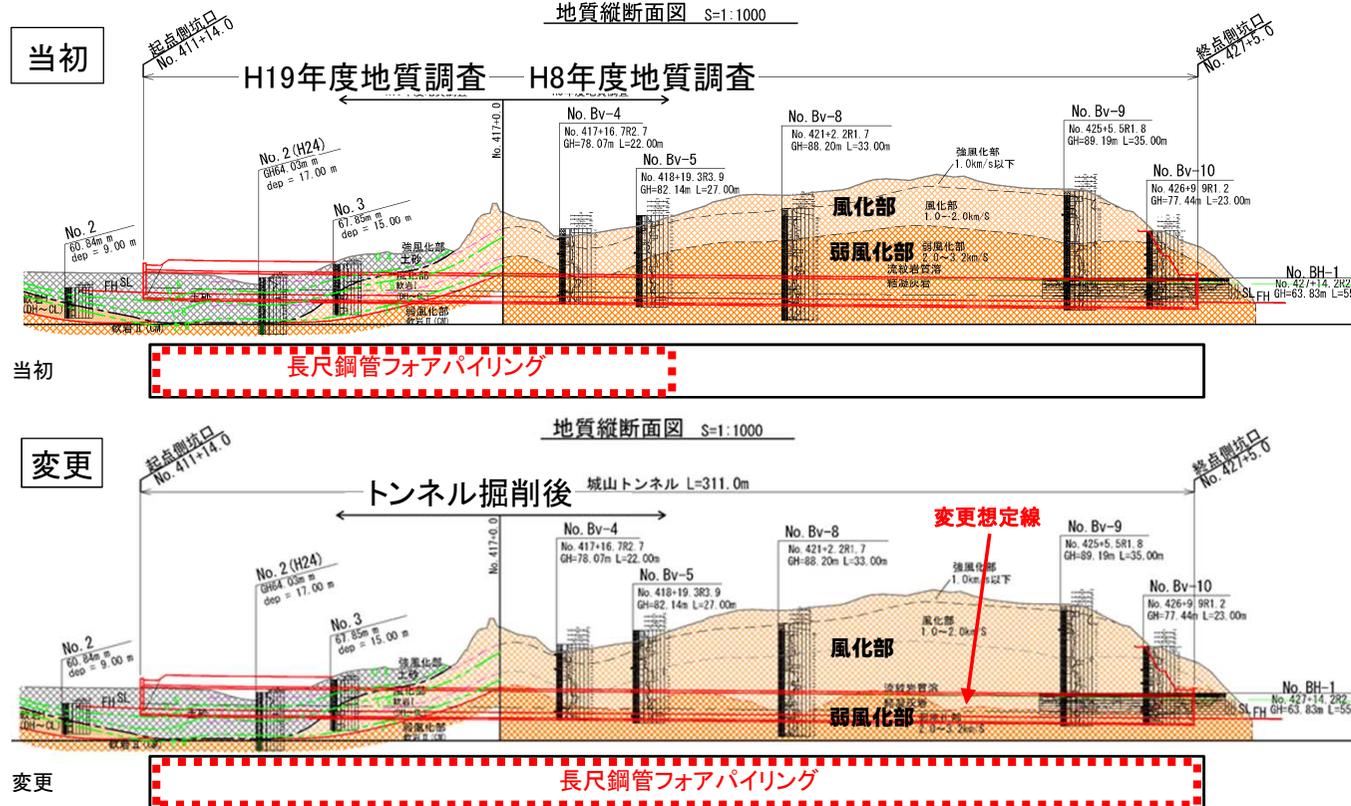
3.事業費の見直し

一般国道176号 名塩道路

■トンネル区間における補助工法の追加による増 (+25億円)

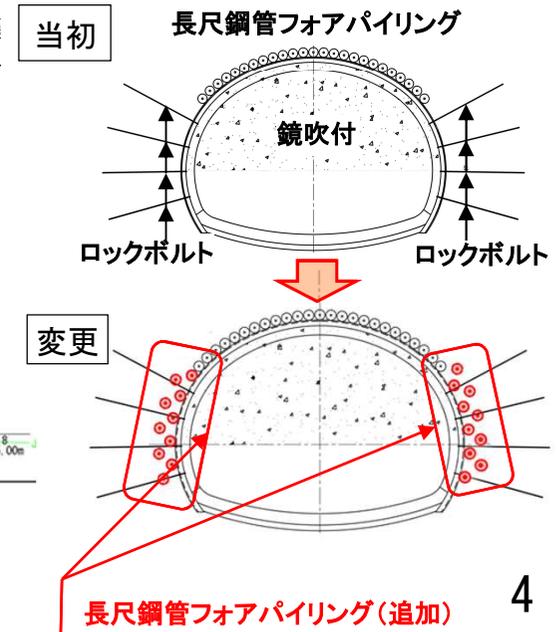
- 当初は、地質調査結果により、起点側の一部区間について強い風化状態である地盤を想定して、トンネル天頂部への補助工法(長尺鋼管フォアパイリング)としていたが、工事進捗にともない当初想定よりも風化が著しく地山の崩壊が発生したことから、全区間にわたり補助工法(長尺鋼管フォアパイリング)を追加する必要が生じた。
- 当初天端部のみ補助工法が必要と想定していたが、側面からの崩落が発生したため、トンネル全周に補助工法が必要となった。

■概要図



【施工経緯】
 H30.3 詳細設計完了
 R02.1 掘削開始
 R04.6 掘削完了

■補助工法の追加



3.事業費の見直し

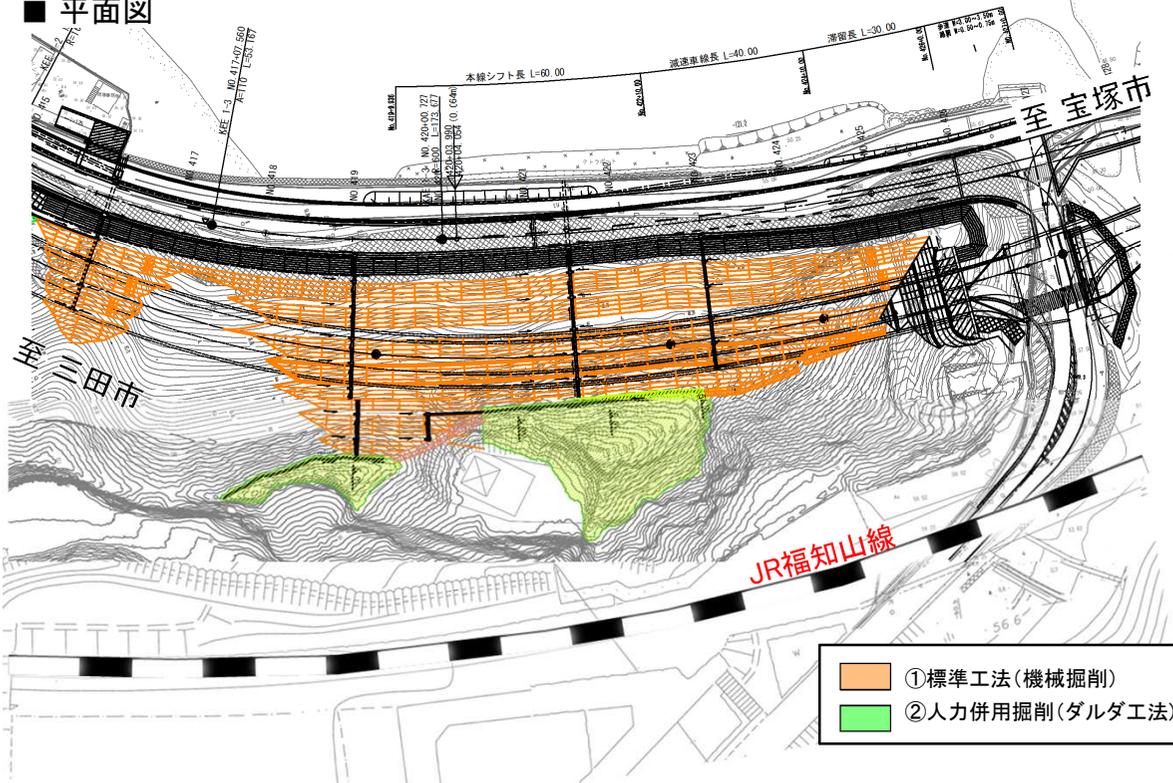
■切土区間の掘削工法の変更 (+14.1億円)

- 当初は、切土区間において、機械掘削(標準工法)により計画
- 仮設落石防護網による落石防護対策を行う予定であったが、関係機関と協議を進めるなかで、JR福知山線への大きな岩塊がJR側に落石しないように破碎方向を制御可能な人力施工による割岩掘削で行う必要が生じた。

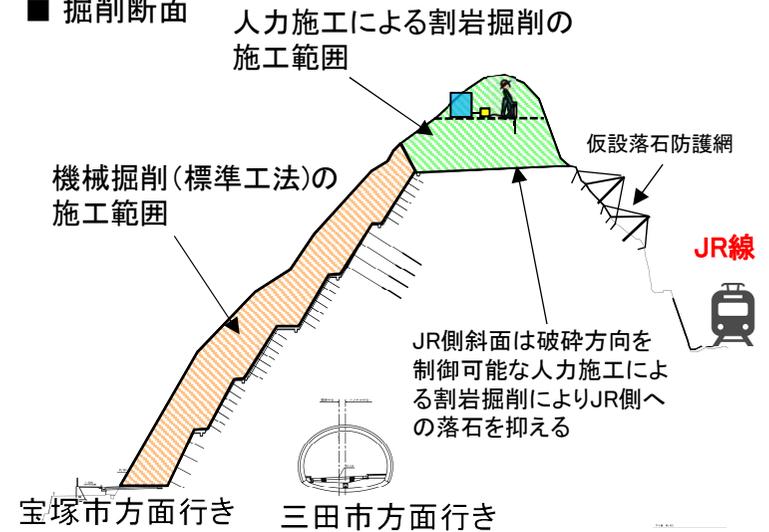
■ 位置図



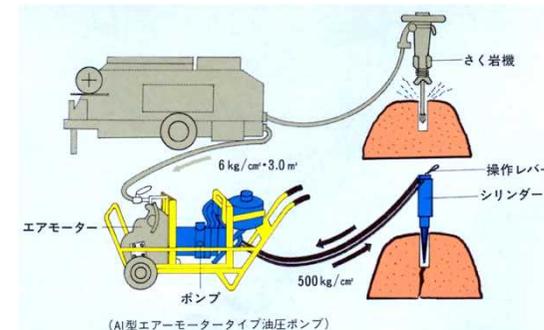
■ 平面図



■ 掘削断面



■ 工法イメージ(人力施工による削岩掘削)



削岩機で削孔を行い、空気圧の力により、くさびを打ち付けることにより、任意方向に岩盤を割ることが出来る。

3.事業費の見直し

一般国道176号 名塩道路

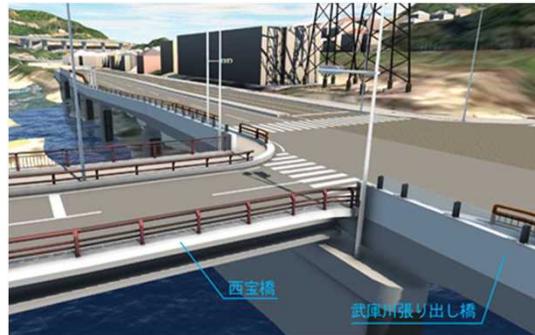
■ 橋梁構造の変更 (+5.4億円)

- 当初、武庫川張出橋の上部工構造は、鋼床版鈹桁としていたが詳細設計に伴い、西宝橋の地震時の挙動により、武庫川張出橋の構造が鋼橋であると、主桁が損傷を受けることが判明した。そのため、武庫川張出橋と西宝橋との接続部をコンクリート桁にすることで、重量及び剛性を確保し、主桁の損傷の低減を図る必要が生じた。
- また、工事進捗に伴い、下部工の施工について周辺人家への影響を考慮し、割岩工法を行う必要が生じた。

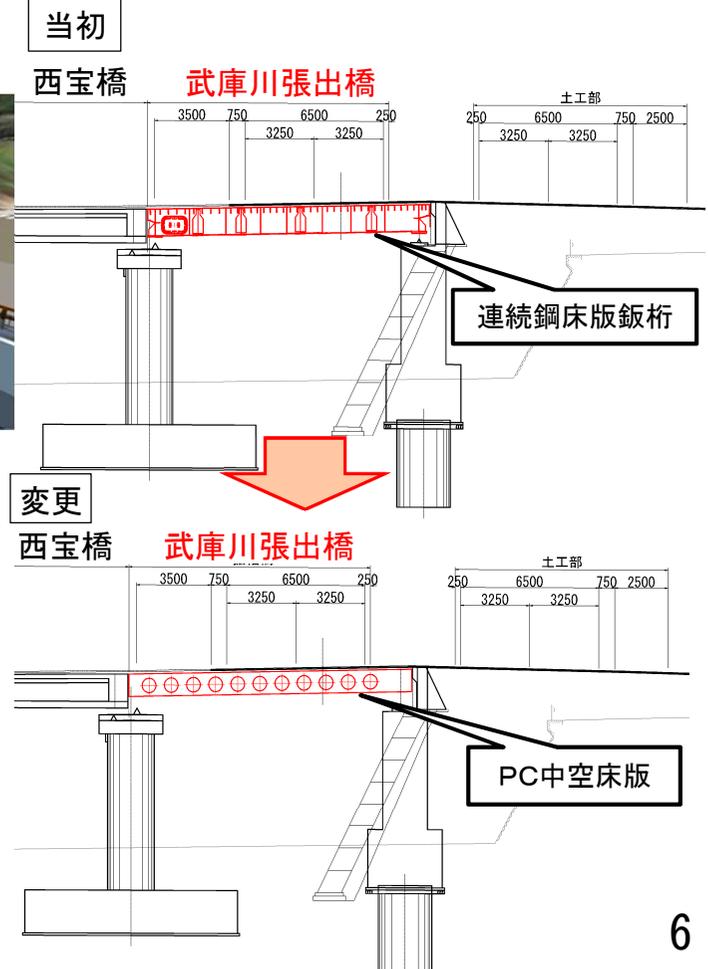
■ 位置図



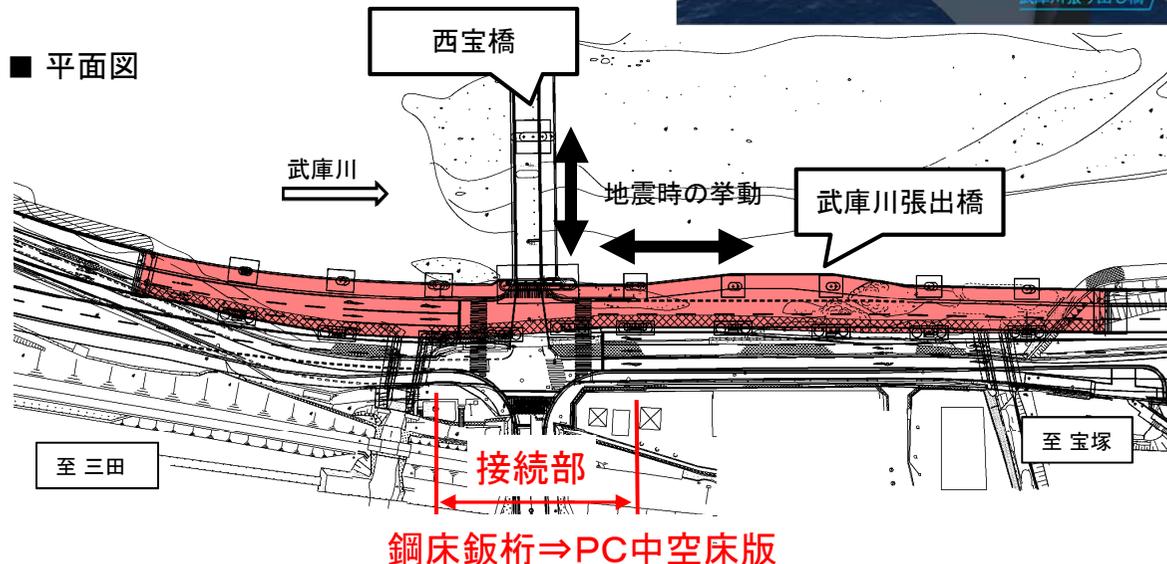
■ イメージ



■ 横断面図



■ 平面図



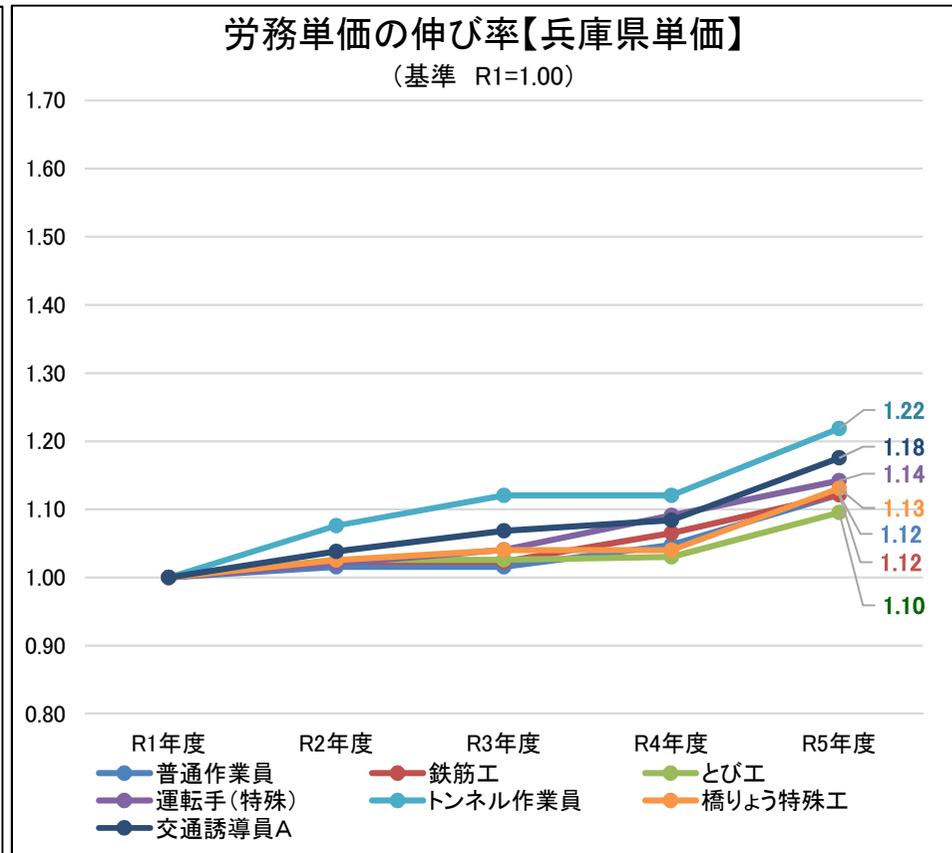
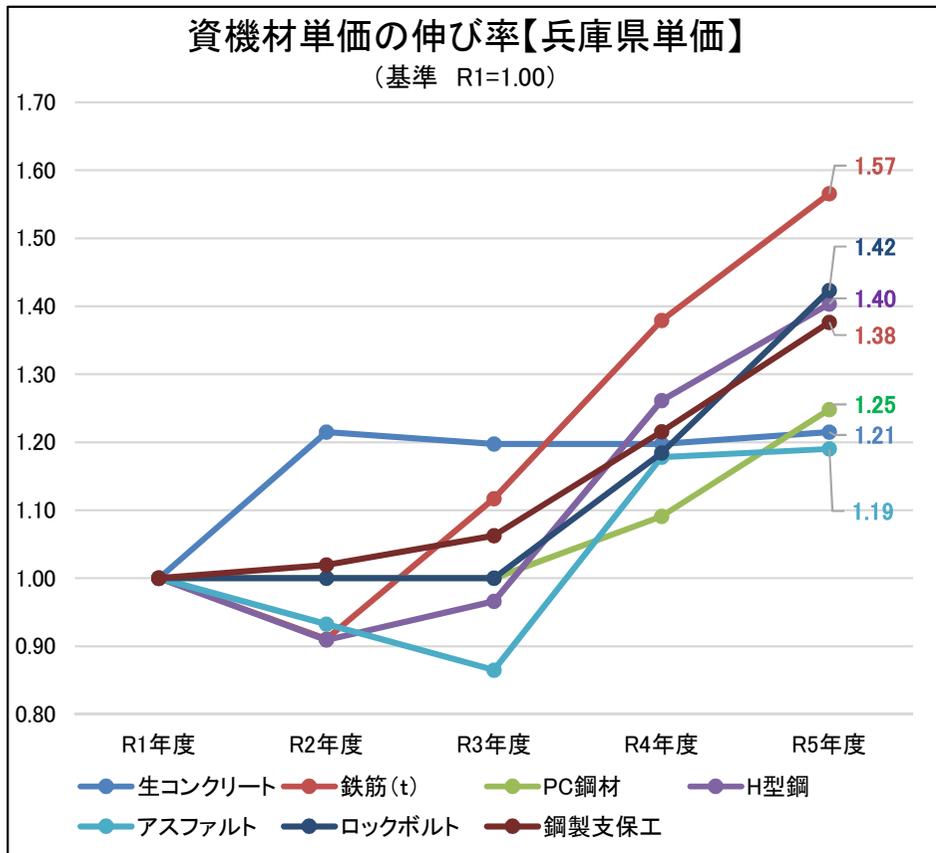
3.事業費の見直し

一般国道176号 名塩道路

■物価上昇に伴う増 (+32億円)

【R8春開通予定区間 (L=2.2km)】

■ 前回評価(H30)後の資機材・労務費単価の上昇によって、増額の必要が生じた。



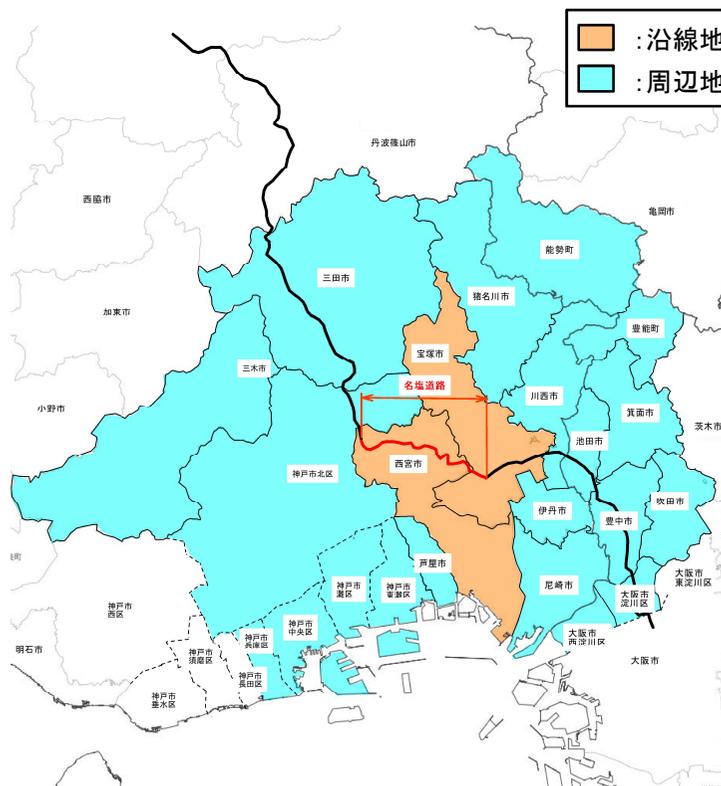
4. 事業の必要性に関する視点

一般国道176号 名塩道路

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

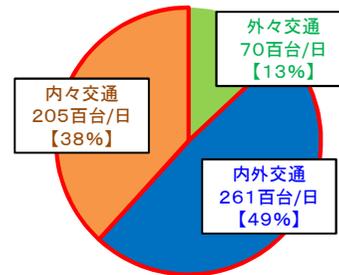
- 国道176号の交通特性について、内々交通が38%、内外交通が49%、外々交通が13%となっている。
- 名塩道路周辺地域の人口及び自動車保有台数は近年横ばいで推移しており、事業採択の際の前提となっている需要の見込みや社会情勢の変化等に大きな変更はない

■位置図



※沿線地域(名塩道路の通過する地域):西宮市、宝塚市
 周辺地域(名塩道路事業の中心からH27現況再現のトリップ長の中央値(20.9km)を半径とした範囲にある市町村)
 :大阪市(西淀川区、淀川区)、尼崎市、豊中市、吹田市、箕面市、
 豊能町、能勢町 伊丹市、池田市、川西市、能勢町、猪名川町、
 宝塚市、西宮市、神戸市(北区・東灘区、灘区、中央区、兵庫区)、
 三田市、三木市

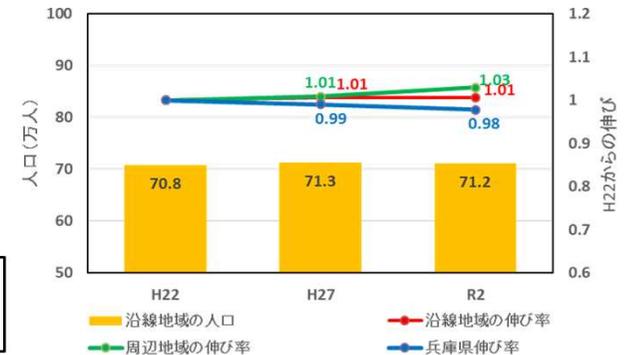
■国道176号(名塩道路)のOD内訳



内外交通:沿線地域とその他の地域の交通
 内々交通:沿線地域内の交通
 外々交通:通過交通

※沿線地域とは、当該道路が通過する西宮市、宝塚市
 ※平成27年全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果を基に算出

■人口の伸び率の推移



■世帯数の伸び率の推移



■自動車保有台数の推移



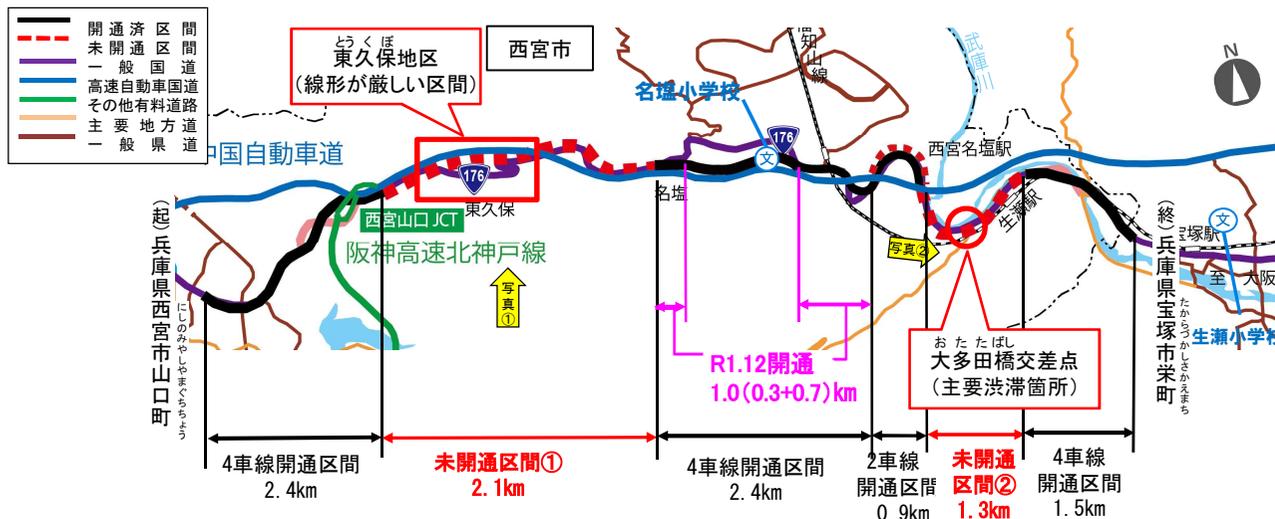
出典: 国勢調査

出典: 大阪府統計書、兵庫県統計書、京都府統計書 8

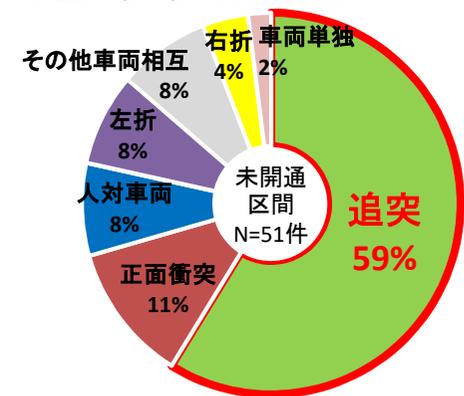
4. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 名塩道路未開通区間の死傷事故率は兵庫県内の直轄国道の約1.6倍
- 事故類型別では、交通混雑及び線形不良による速度低下が主な原因と考えられる追突事故が約6割
- 名塩道路の整備により交通混雑の緩和及び線形不良区間が解消し、安全性の向上が期待される

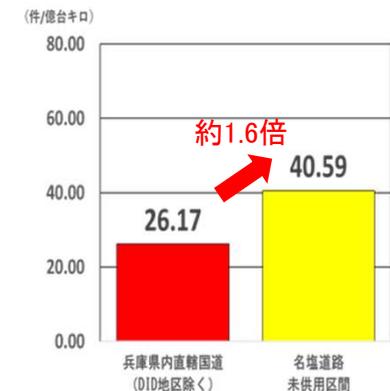


■ 未開通区間①+②の交通事故状況(H30~R3)

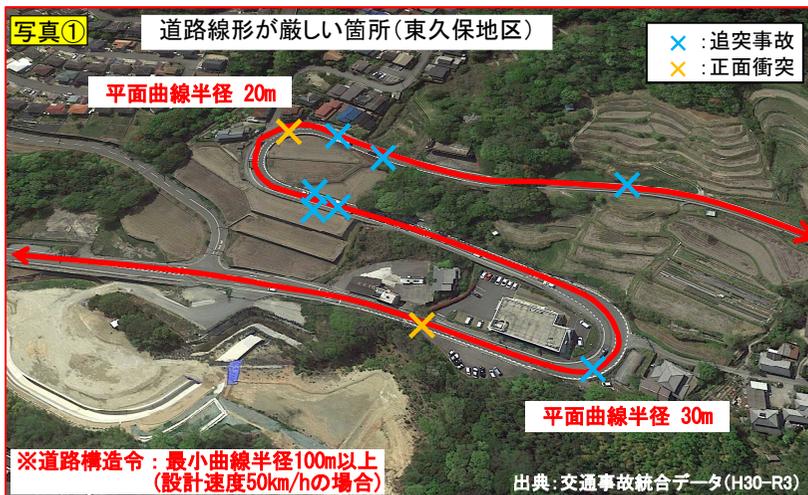


出典：交通事故総合データ(H30-R3)

■ 死傷事故率(H30-R3)



出典：交通事故総合データ(H30-R3)

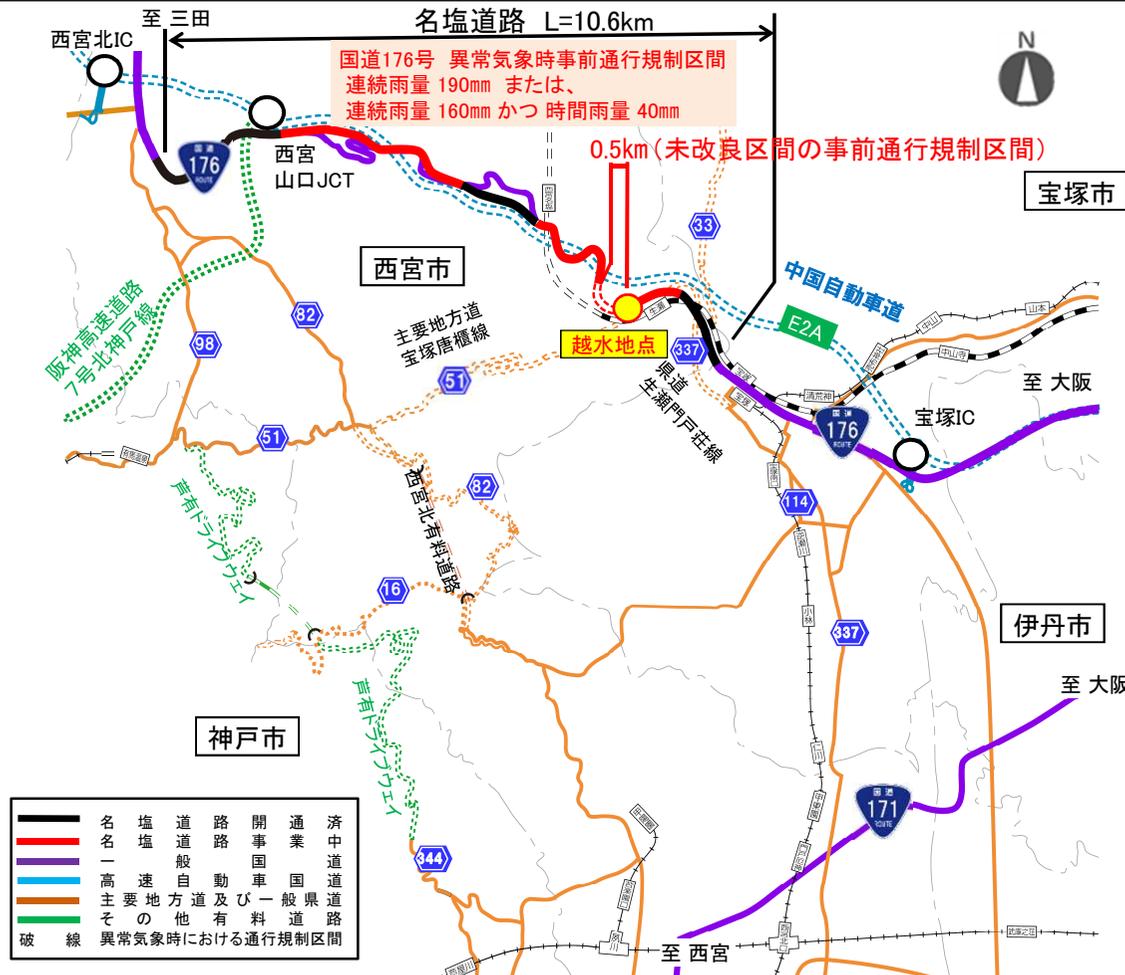


4. 事業の必要性に関する視点

一般国道176号 名塩道路

2) 事業の整備効果(異常気象時の交通確保)

- 名塩道路整備区間には、異常気象時事前通行規制区間が存在し、通行止めが発生
- また、平成26年度には武庫川からの越水による通行止めが発生
- 名塩道路整備区間の周辺においても、異常気象時に通行止めとなる区間が複数の道路で存在し、異常気象時には阪神北部と大阪を結ぶ人流物流に支障をきたし、帰宅困難者も発生
- 名塩道路整備により異常気象時事前通行規制区間の緩和・解消が図られ、異常気象時の交通確保に期待



■写真: 生瀬地先越水状況

平成26年8月には越水が発生

●平成30年から過去10年間の通行規制履歴(名塩道路 異常気象時通行規制区間)

規制日時	時点	内容
H21.8.2	約5時間半	規制雨量超過
H22.5.24	約1時間半	規制雨量超過
H23.5.29	約2時間	規制雨量超過
H23.9.4	約1時間	規制雨量超過
H25.9.16	約8時間	規制雨量超過
H26.8.9	約4時間半	規制雨量超過
H26.8.10	約6時間半	規制雨量超過(越水)
H27.7.17	約14時間	規制雨量超過
H30.7.5	約24時間	規制雨量超過
H30.8.24	約4時間	規制雨量超過

出典: 兵庫国道事務所 災害体制履歴

4. 事業の必要性に関する視点

一般国道176号 名塩道路

3) 事業の投資効果

■ 便益(B)

道路事業に関わる便益は、令和22年度の交通量を、整備の有無それぞれについて推計し、「費用便益分析マニュアル」に基づき3便益を計上。

【3便益: 走行時間短縮便益、走行経費減少便益、交通事故減少便益】

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	2,369億円	127億円	4.8億円	2,501億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	2,063億円		74億円	2,138億円	

■ 算出条件等

基準年 : 令和5年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
 交通量の推計時点 : 令和22年度
 交通量の推計手法 : 平成27年度
 全国道路・街路交通情勢調査

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	1,412億円	64億円	1.3億円	1,478億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	120億円		30億円	151億円	

適用した費用便益分析

マニュアル : 令和4年2月版
 事業費 : 1,086億円
 維持管理費 : 44百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

※1 便益・費用については、現在価値化した値である(便益算出する原単位は令和2年価格により算出)

※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

4. 事業の必要性に関する視点

一般国道176号 名塩道路

4) 地域における計画等

■地域における計画

名塩道路は、下記の計画に位置づけ

- 道路の整備に関するプログラム(2019~2028)(兵庫県:令和3年3月改定)
- 兵庫県都市計画区域マスタープラン
「阪神間都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」(兵庫県:令和3年3月)
- 第5次西宮市総合計画(西宮市:平成31年3月改訂)

■これまでの経緯

◆昭和53年2月 一般国道176号整備促進期成同盟会 設立

・構成メンバー 西宮市長、宝塚市長、川西市長

(最近の動向)

- ・令和5年8月に国土交通省に対し、名塩道路の早期整備を要望
- ・令和5年11月に国土交通省に対し、名塩道路の早期整備を要望

5. 事業進捗の見込みの視点

一般国道176号 名塩道路

1) 事業の進捗状況

令和5年度事業内容

- ・未開通区間の西側(2.1km)は、調査・設計、用地買収、改良工事を実施。
- ・未開通区間の東側(2.2km)は、調査・設計、改良工事、橋梁工事を実施。

進捗状況

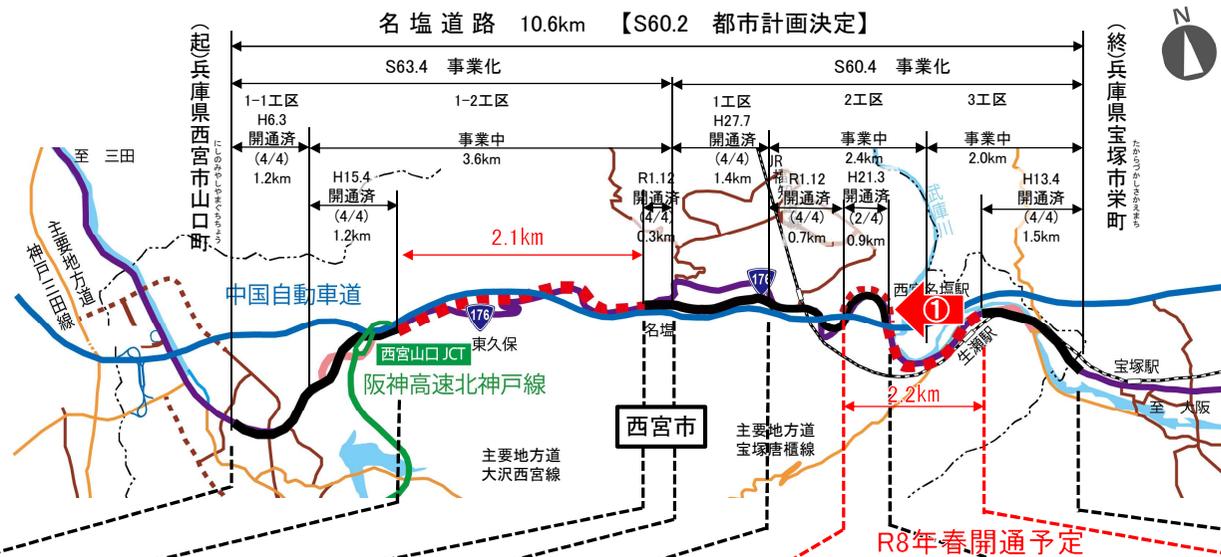
- ・令和4年度末までの進捗は、事業全体として用地進捗率約97%(面積ベース)、事業進捗率約91%(事業費ベース)

事業進捗上の課題

- ・西側(2.1km)の用地について、難航案件の早期解決が必要。

2) 今後の事業スケジュール等

- ・引き続き事業を推進し、東側(2.2km)について令和8年春の開通を目指す。



—	開通済区間
- - -	未開通区間
—	一般国道
—	高速自動車国道
—	其他有料道路
—	主要地方道
—	県道

区間	開通済区間	未開通区間	開通済区間	2/4 開通済区間	未開通区間	開通済区間		
用地	用地取得済	用地推進	約97%					
工事	H6.3開通	調査・設計・改良工事推進	R1.12開通	H27.7開通	R1.12開通	H21.3迄暫定開通 改良工事推進	調査・設計 橋梁・改良工事推進	H10.4.5開通

※用地進捗率は、R5年3月末の面積ベース 14

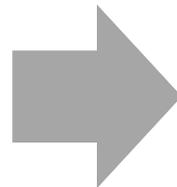
6. コスト縮減や代替案等の可能性の視点 一般国道176号 名塩道路

- 仮栈橋の構造変更、落石防護対策の構造変更、トンネル内水路形状の見直し等により約1.5億円のコスト縮減を実施
- 道路標識の集約化や道路付属物の再利用、法面緑化工法の見直しによる更なるコスト縮減についても検討中
- 今後も技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き、事業を推進していきます。

■ 切土施工に必要な仮栈橋の構造変更によるコスト縮減。【▲1.1億円】

- 切土工事の施工時の急峻な斜面を掘削していくために必要な仮栈橋について、当初杭基礎を用いた従来通りの仮栈橋を想定していたが、1本あたりの鉛直許容耐力が高い高張力鋼製パイプ及び敷桁を用いることで面的に荷重を受けることができるため、杭が不要となり、2.0億円に対して約50%(1.1億円)のコスト縮減を図る。
- 今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

従前の仮栈橋



RORO柱



その他コスト縮減対策を行った項目

- 落石防護対策の構造変更 【▲0.2億円】
- トンネル内の排水を円形水路から薄型円形水路に変更 【▲0.1億円】
- 土留め擁壁の構造変更(コンクリート擁壁⇒フーチングパネル工法)【▲0.1億円】

コスト縮減対策として検討している項目

- 道路標識の集約化(複数の行き先案内標識の集約化等)
- 現道、既供用区間で不要となった付属物の再利用
- 法面緑化工法の変更

7. 関係自治体の意見

一般国道176号 名塩道路

○兵庫県知事

令和5年11月14日 土総第1322号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道176号「名塩道路」は、西宮市北部地域を東西方向に通過し、高速道路のICやJRの駅等をつなぐ現道拡幅及びバイパス事業で、阪神北部地域の日常生活や経済活動を支える重要な幹線道路である。

本道路10.6kmのうち、これまでに暫定2車線区間を含め約7.2kmが供用されている。

しかしながら、未開通区間は、歩道が未整備で線形不良の箇所があり、死傷事故率は県内直轄国道の約1.6倍となっている。また、大多田橋付近の交通量は交通容量の約1.9倍で、交通混雑による慢性的な速度低下が発生している。

加えて、異常気象時通行規制区間では、異常気象時に通行止めが発生し、帰宅困難者が発生するなど、沿線住民の日常生活や阪神北部と大阪を結ぶ人流物流に大きな影響を与えている。

こうしたことから、安全で円滑な交通を確保するとともに異常気象時の通行止めを解消するため、予算の確保と一層のコスト縮減に努め、生瀬地区の令和8年春の確実な開通を実現いただきたい。引き続き、早期の全区間完成を目指し、事業の推進をお願いする。

◆沿線市町村の期待

■西宮市長

一般国道176号 名塩道路は、兵庫県の地域防災計画において緊急輸送道路に指定されている広域幹線道路であるとともに、本市北部地域の市民生活を支える重要な生活道路であり、一日も早い全線開通を待ち望んでいる。

(期待する効果)

①防 災:異常気象時通行規制区間の解消及び災害時に強い道路交通の確保

※生瀬地区の令和8年春の開通見通しが公表され、残る規制区間の解除により安全な道路交通の確保や、市民の安全確保・利便性の向上につながる。

②交通安全:通学児童や地元住民など歩行者の安全確保

※名塩道路の未整備区間では、歩道無し、または1.5m未満の狭い区間が約8割を占めており、通学児童など歩行者の安全確保が喫緊の課題である。

③渋滞解消:交通容量の拡大による交通混雑の緩和

※交通容量を大きく上回る交通が通過しており、ラッシュ時など交通混雑による渋滞が発生し、円滑な通行に支障をきたしている。

(取り組み)

○防災・交通安全

名塩道路の整備に併せ、武庫川の河川改修工事や、市道塩64号線西宝橋の架け替え工事(歩道新設)などを一体的に行い、生瀬地区における防災・交通などの安全性の向上を図る。

○高齢者等の移動手段確保(地域住民主体となるコミュニティ交通の充実)

・生瀬地区において、阪急・JR宝塚駅を起終点に地区内を運行し、全国的にも先進事例として注目されている。名塩地区においても、令和6年度からの本格運行を目標に調整中。
双方共に、名塩道路を経由する運行ルートとなる。

◆沿線市町村の期待

■宝塚市長

一般国道176号 名塩道路は、宝塚市の中心市街地へつながる道路であり、市民の日常生活や経済活動を支える重要な路線である。名塩道路の整備により当該路線の渋滞が解消されると、市内から三田方面への移動時間の短縮、アクセス性の向上、市内経済の発展が期待される。

また、兵庫県の定める地域防災計画において、緊急輸送道路にも指定されているため、当該道路の整備により災害時における避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動の活性化が期待される。

名塩道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。
引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

事業継続



No. 4
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和5年度第3回

一般国道176号

な じ お
名 塩 道 路

【計算結果等参考資料】

令 和 5 年 1 1 月
近 畿 地 方 整 備 局

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道176号 名塩道路
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 364億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.4%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 9.8 (経済的純現在価値 (B-C) = 1327億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 33.7%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 61793万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 991万人・時間/年 (61793万人・時間/年⇒60803万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道176号 (主) 大沢西宮線 (主) 川西篠山線 (主) 明石神戸宝塚線 (主) 宝塚唐櫃線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 1127万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 5割削減
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	H27全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度が7.4~19.1km/h (国道176号 生瀬~名塩茶園町)
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	有馬線、名塩南台線、名塩さくら台線 (全て阪急バス 3路線)
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	宝塚駅、西宮市名塩地域、改善見込み (西宮市名塩地域~宝塚駅、18分⇒7分)
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	大阪国際空港 (伊丹空港)、西宮市名塩地域、改善見込み (西宮市名塩地域~大阪国際空港、33分⇒22分)
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	名塩新住宅市街地開発事業（西宮名塩ニュータウン ナシオン）に合わせ、西宮名塩駅前を部分供用
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	西宮市名塩東久保地区のヘアピンカーブ (R=20m, R=30m) を解消
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	西宮市名塩地域から、日常活動圏中心都市（神戸市）へ、改善見込み（31分⇒27分）
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である			
<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である			
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する			
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	兵庫医科大学へ、西宮市名塩地域より（53分⇒42分）	

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	歩道なし・狭小区間（名塩地区）（H22全国道路・街路交通情勢調査） 名塩地区：自動車14,893台/12h（H22全国道路・街路交通情勢調査） 歩行者645人/12h（H24兵庫国道調査結果）
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	兵庫県地域防災計画で国道176号は、「幹線緊急輸送路(第1次)」に位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	中国自動車道（宝塚IC～西宮北IC）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	防災点検要対策箇所：西宮市塩瀬町名塩他4箇所
<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	異常気象時通行規制区間（連続降雨量160mm） 西宮市塩瀬町名塩～生瀬 L=2.4km		
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：14959.34t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道176号（主）大沢西宮線（主）川西篠山線（主）明石神戸宝塚線（主）宝塚唐櫃線 排出削減量：18.98t/年、排出削減率：1割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道176号（主）大沢西宮線（主）川西篠山線（主）明石神戸宝塚線（主）宝塚唐櫃線 排出削減量：2.05t/年、排出削減率：2割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	夜間75db（西宮市塩瀬町名塩） 要請限度70db超過
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	阪神高速北神戸線との一体整備（H15.4 L=1200m供用）
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道176号	名塩道路	L=10.6km	二次改築	現拡・BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
37,100	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和5年度			
単純合計	1,038億円	211億円		1,249億円
うち残事業分	135億円	85億円		221億円
基準年における 現在価値(C)	2,063億円	74億円		2,138億円
うち残事業分	120億円	30億円		151億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和5年度			
供用年	令和11年度			
単年便益 (初年便益)	147億円	7.8億円	0.30億円	155億円
基準年における 現在価値(B)	2,369億円	127億円	4.8億円	2,501億円
うち残事業分	1,412億円	64億円	1.3億円	1,478億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	364億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.4%
費用便益比（残事業）	9.8
経済的純現在価値（残事業）	1,327億円
経済的内部収益率（残事業）	33.7%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	37,100台/日	±10%	1.1~1.3
事業費	1,038億円	±10%	1.2~1.2
事業期間	44年	±20%	1.1~1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	37,100台/日	±10%	8.8~10.8
事業費	135億円	±10%	9.1~10.7
事業期間	5年	±20%	9.6~10.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名：名塩道路（事業全体）

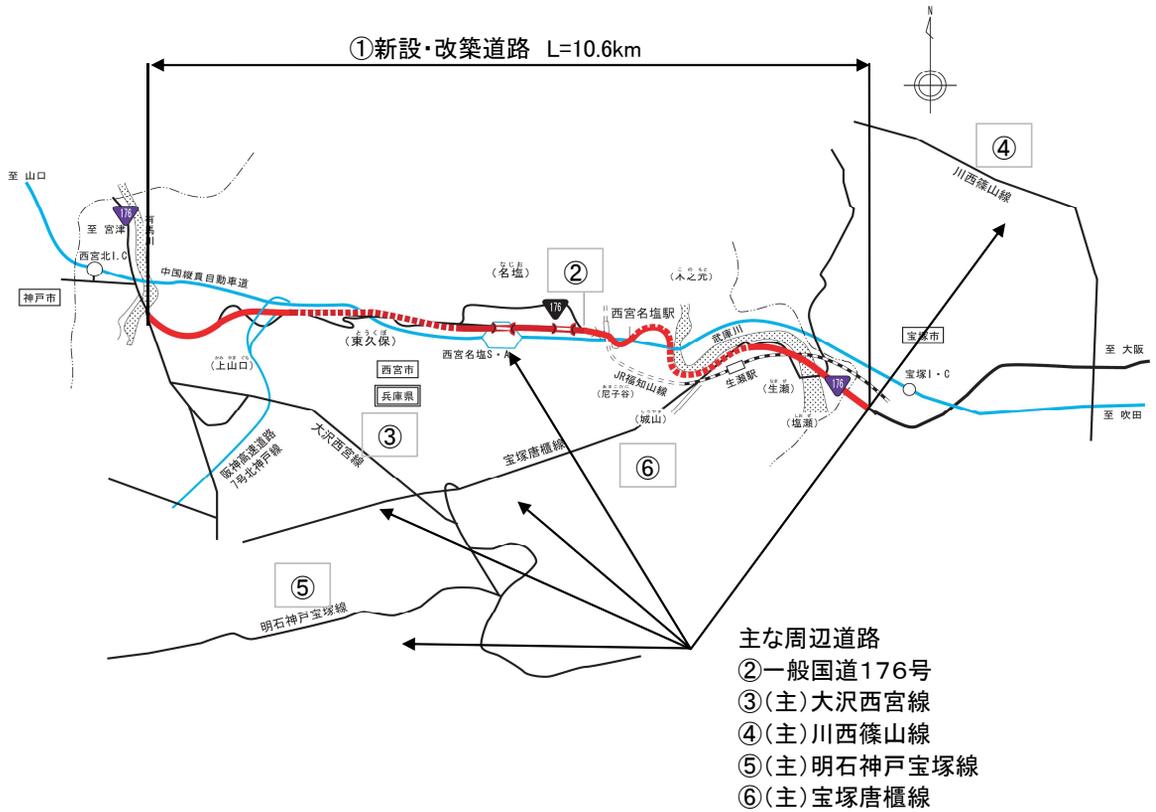
（推計時点 令和22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 【未供用区間】 (10.6km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	28,300	37,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	35	24	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	174.82	157.99	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道176号 (4.7km)	交通量	[台/日]	27,100	2,600
		走行時間	[分]	21	7
		走行時間費用	[億円/年]	100.53	3.79
	(主)大沢西宮線 (14.9km)	交通量	[台/日]	12,600	11,500
		走行時間	[分]	77	70
		走行時間費用	[億円/年]	203.24	194.81
	(主)川西篠山線 (9.2km)	交通量	[台/日]	28,300	27,600
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	111.92	108.66
	(主)明石神戸宝塚線 (1.1km)	交通量	[台/日]	14,700	13,500
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	21.19	17.26
	(主)宝塚唐櫃線 (5.6km)	交通量	[台/日]	8,900	7,600
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	25.14	21.28
③その他道路合計 (7,350.1km)	走行時間費用	[億円/年]	30,791.50	30,782.95	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：7,396.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	31,428.35	31,286.72	141.62

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：名塩道路（残事業）

（推計時点 令和22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 【未供用区間】 (4.3km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	37,700	38,900	
	走行時間 ^{※2}	[分]	22	9	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	143.61	59.81	
①新設・改築道路 【供用区間】 (6.3km)	交通量	[台/日]	32,900	35,900	
	走行時間	[分]	17	15	
	走行時間費用	[億円/年]	97.26	98.18	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道176号 (4.7km)	交通量	[台/日]	10,500	2,600
		走行時間	[分]	11	7
		走行時間費用	[億円/年]	35.18	3.79
	(主)大沢西宮線 (14.9km)	交通量	[台/日]	11,600	11,500
		走行時間	[分]	70	70
		走行時間費用	[億円/年]	191.02	194.81
	(主)川西篠山線 (9.2km)	交通量	[台/日]	27,700	27,600
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	108.77	108.66
	(主)明石神戸宝塚線 (1.1km)	交通量	[台/日]	14,100	13,500
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	18.89	17.26
	(主)宝塚唐櫃線 (5.6km)	交通量	[台/日]	8,300	7,600
		走行時間	[分]	16	15
		走行時間費用	[億円/年]	24.57	21.28
③その他道路合計 (7,350.1km)	走行時間費用	[億円/年]	30,776.58	30,804.22	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：7,396.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	31,371.32	31,286.72	84.59

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

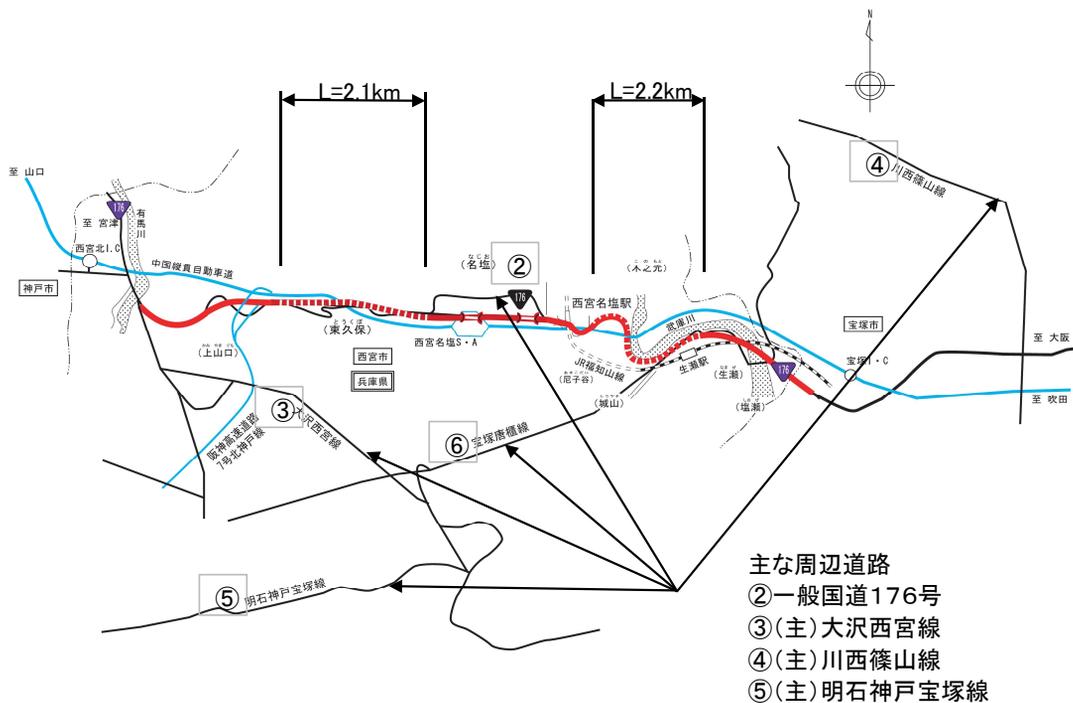
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：名塩道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和5年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和22年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出婚子を添付すること	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出婚子を添付すること	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:一般国道176号 名塩道路

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

		単価(億円)		延長(km)		単純単価(億円)			
		0.44		10.6		4.64			
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-44年目	S 60	4.4388	102.6	0.39	1.72				
-43年目	S 61	4.2681	104.4	9.29	38.67				
-42年目	S 62	4.1039	104.1	18.80	75.41				
-41年目	S 63	3.9461	104.7	17.04	65.38				
-40年目	H 1	3.7943	107.5	15.81	58.83				
-39年目	H 2	3.6484	109.9	20.97	70.87				
-38年目	H 3	3.5081	112.5	15.53	49.27				
-37年目	H 4	3.3731	114.1	25.38	76.38				
-36年目	H 5	3.2434	114.4	15.04	43.39				
-35年目	H 6	3.1187	114.3	31.83	88.41				
-34年目	H 7	2.9987	113.7	50.17	134.71				
-33年目	H 8	2.8834	113.2	19.33	50.12				
-32年目	H 9	2.7725	114.2	34.16	84.43				
-31年目	H 10	2.6658	113.6	38.83	92.77				
-30年目	H 11	2.5633	112.0	53.85	125.46				
-29年目	H 12	2.4647	110.7	33.92	76.88				
-28年目	H 13	2.3699	109.4	36.31	80.07				
-27年目	H 14	2.2788	107.6	38.03	81.98				
-26年目	H 15	2.1911	106.1	37.91	79.70				
-25年目	H 16	2.1068	105.0	33.73	68.89				
-24年目	H 17	2.0258	103.7	25.26	50.24				
-23年目	H 18	1.9479	103.0	29.75	57.27				
-22年目	H 19	1.8730	102.1	29.88	55.80				
-21年目	H 20	1.8009	101.6	15.28	27.57				
-20年目	H 21	1.7317	100.3	16.69	29.33				
-19年目	H 22	1.6651	98.6	12.50	21.49				
-18年目	H 23	1.6010	97.2	4.12	6.92				
-17年目	H 24	1.5395	96.4	21.10	34.31				
-16年目	H 25	1.4802	96.4	16.59	25.93				
-15年目	H 26	1.4233	98.7	27.04	39.69				
-14年目	H 27	1.3686	100.2	10.47	14.56				
-13年目	H 28	1.3159	100.2	11.70	15.64				
-12年目	H 29	1.2653	100.5	17.40	22.30				
-11年目	H 30	1.2167	100.4	18.58	22.92				
-10年目	R 1	1.1699	101.2	22.32	26.26				
-9年目	R 2	1.1249	101.9	23.86	26.81				
-8年目	R 3	1.0816	101.8	18.88	20.42				
-7年目	R 4	1.0400	101.8	20.36	21.18				
-6年目	R 5	1.0000	101.8	14.66	14.66				
-5年目	R 6	0.9615	101.8	25.04	24.08				
-4年目	R 7	0.9246	101.8	29.15	26.95				
-3年目	R 8	0.8890	101.8	32.77	29.13				
-2年目	R 9	0.8548	101.8	27.27	23.31				
-1年目	R 10	0.8219	101.8	20.91	17.19				
供用開始年次	R 11	0.7903	101.8			4.22	3.33		
1年目	R 12	0.7599	101.8			4.22	3.21		
2年目	R 13	0.7307	101.8			4.22	3.08		
3年目	R 14	0.7026	101.8			4.22	2.96		
4年目	R 15	0.6756	101.8			4.22	2.85		
5年目	R 16	0.6496	101.8			4.22	2.74		
6年目	R 17	0.6246	101.8			4.22	2.63		
7年目	R 18	0.6006	101.8			4.22	2.53		
8年目	R 19	0.5775	101.8			4.22	2.44		
9年目	R 20	0.5553	101.8			4.22	2.34		
10年目	R 21	0.5339	101.8			4.22	2.25		
11年目	R 22	0.5134	101.8			4.22	2.17		
12年目	R 23	0.4936	101.8			4.22	2.08		
13年目	R 24	0.4746	101.8			4.22	2.00		
14年目	R 25	0.4564	101.8			4.22	1.93		
15年目	R 26	0.4388	101.8			4.22	1.85		
16年目	R 27	0.4220	101.8			4.22	1.78		
17年目	R 28	0.4057	101.8			4.22	1.71		
18年目	R 29	0.3901	101.8			4.22	1.65		
19年目	R 30	0.3751	101.8			4.22	1.58		
20年目	R 31	0.3607	101.8			4.22	1.52		
21年目	R 32	0.3468	101.8			4.22	1.46		
22年目	R 33	0.3335	101.8			4.22	1.41		
23年目	R 34	0.3207	101.8			4.22	1.35		
24年目	R 35	0.3083	101.8			4.22	1.30		
25年目	R 36	0.2965	101.8			4.22	1.25		
26年目	R 37	0.2851	101.8			4.22	1.20		
27年目	R 38	0.2741	101.8			4.22	1.16		
28年目	R 39	0.2636	101.8			4.22	1.11		
29年目	R 40	0.2534	101.8			4.22	1.07		
30年目	R 41	0.2437	101.8			4.22	1.03		
31年目	R 42	0.2343	101.8			4.22	0.99		
32年目	R 43	0.2253	101.8			4.22	0.95		
33年目	R 44	0.2166	101.8			4.22	0.91		
34年目	R 45	0.2083	101.8			4.22	0.88		
35年目	R 46	0.2003	101.8			4.22	0.84		
36年目	R 47	0.1926	101.8			4.22	0.81		
37年目	R 48	0.1852	101.8			4.22	0.78		
38年目	R 49	0.1780	101.8			4.22	0.75		
39年目	R 50	0.1712	101.8			4.22	0.72		
40年目	R 51	0.1646	101.8			4.22	0.69		
41年目	R 52	0.1583	101.8			4.22	0.67		
42年目	R 53	0.1522	101.8			4.22	0.64		
43年目	R 54	0.1463	101.8			4.22	0.62		
44年目	R 55	0.1407	101.8			4.22	0.59		
45年目	R 56	0.1353	101.8			4.22	0.57		
46年目	R 57	0.1301	101.8			4.22	0.55		
47年目	R 58	0.1251	101.8			4.22	0.53		
48年目	R 59	0.1203	101.8			4.22	0.51		
49年目	R 60	0.1157	101.8	-277.07	-32.06	4.22	0.49		
合計				760.81	2063.24	210.91	74.46		
単純事業費計				1037.88		210.91			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道176号 名塩道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.44	4.3	1.88

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-5年目	R 6	0.9615	101.8	25.04	24.08				
-4年目	R 7	0.9246	101.8	29.15	26.95				
-3年目	R 8	0.8890	101.8	32.77	29.13				
-2年目	R 9	0.8548	101.8	27.27	23.31				
-1年目	R 10	0.8219	101.8	20.91	17.19				
供用開始年次	R 11	0.7903	101.8			1.71	1.35		
1年目	R 12	0.7599	101.8			1.71	1.30		
2年目	R 13	0.7307	101.8			1.71	1.25		
3年目	R 14	0.7026	101.8			1.71	1.20		
4年目	R 15	0.6756	101.8			1.71	1.15		
5年目	R 16	0.6496	101.8			1.71	1.11		
6年目	R 17	0.6246	101.8			1.71	1.07		
7年目	R 18	0.6006	101.8			1.71	1.03		
8年目	R 19	0.5775	101.8			1.71	0.99		
9年目	R 20	0.5553	101.8			1.71	0.95		
10年目	R 21	0.5339	101.8			1.71	0.91		
11年目	R 22	0.5134	101.8			1.71	0.88		
12年目	R 23	0.4936	101.8			1.71	0.84		
13年目	R 24	0.4746	101.8			1.71	0.81		
14年目	R 25	0.4564	101.8			1.71	0.78		
15年目	R 26	0.4388	101.8			1.71	0.75		
16年目	R 27	0.4220	101.8			1.71	0.72		
17年目	R 28	0.4057	101.8			1.71	0.69		
18年目	R 29	0.3901	101.8			1.71	0.67		
19年目	R 30	0.3751	101.8			1.71	0.64		
20年目	R 31	0.3607	101.8			1.71	0.62		
21年目	R 32	0.3468	101.8			1.71	0.59		
22年目	R 33	0.3335	101.8			1.71	0.57		
23年目	R 34	0.3207	101.8			1.71	0.55		
24年目	R 35	0.3083	101.8			1.71	0.53		
25年目	R 36	0.2965	101.8			1.71	0.51		
26年目	R 37	0.2851	101.8			1.71	0.49		
27年目	R 38	0.2741	101.8			1.71	0.47		
28年目	R 39	0.2636	101.8			1.71	0.45		
29年目	R 40	0.2534	101.8			1.71	0.43		
30年目	R 41	0.2437	101.8			1.71	0.42		
31年目	R 42	0.2343	101.8			1.71	0.40		
32年目	R 43	0.2253	101.8			1.71	0.39		
33年目	R 44	0.2166	101.8			1.71	0.37		
34年目	R 45	0.2083	101.8			1.71	0.36		
35年目	R 46	0.2003	101.8			1.71	0.34		
36年目	R 47	0.1926	101.8			1.71	0.33		
37年目	R 48	0.1852	101.8			1.71	0.32		
38年目	R 49	0.1780	101.8			1.71	0.30		
39年目	R 50	0.1712	101.8			1.71	0.29		
40年目	R 51	0.1646	101.8			1.71	0.28		
41年目	R 52	0.1583	101.8			1.71	0.27		
42年目	R 53	0.1522	101.8			1.71	0.26		
43年目	R 54	0.1463	101.8			1.71	0.25		
44年目	R 55	0.1407	101.8			1.71	0.24		
45年目	R 56	0.1353	101.8			1.71	0.23		
46年目	R 57	0.1301	101.8			1.71	0.22		
47年目	R 58	0.1251	101.8			1.71	0.21		
48年目	R 59	0.1203	101.8			1.71	0.21		
49年目	R 60	0.1157	101.8	-2.00	-0.23	1.71	0.20		
合計				133.15	120.43	85.45	30.19		
単純事業費計				135.15		85.45			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道176号 名塩道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益 (億円)				走行経費減少便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 (①×(A))	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (②×(A))	③	現在価値 (③×(A))	便益合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99856	0.98147	1.00503	0.99710	0.7903	101.8	111.76	15.56	19.99	147.31	116.42	5.95	0.44	1.44	6.18	0.30	0.23	155.43	122.84	
1年目	R 12	0.99599	0.98948	1.00372	0.99639	0.7599	101.8	111.60	15.27	20.09	146.96	111.68	5.94	0.43	1.45	7.81	5.94	0.30	0.22	155.07	117.84
2年目	R 13	0.99597	0.98937	1.00370	0.99637	0.7307	101.8	111.15	15.11	20.17	146.43	106.99	5.91	0.42	1.45	7.79	5.69	0.29	0.22	154.51	112.90
3年目	R 14	0.99596	0.98926	1.00369	0.99636	0.7026	101.8	110.70	14.95	20.24	145.89	102.50	5.89	0.42	1.46	7.77	5.46	0.29	0.21	153.96	108.17
4年目	R 15	0.99594	0.98914	1.00368	0.99635	0.6756	101.8	110.25	14.79	20.32	145.36	98.20	5.87	0.42	1.46	7.75	5.23	0.29	0.20	153.40	103.64
5年目	R 16	0.99592	0.98902	1.00366	0.99633	0.6496	101.8	109.81	14.63	20.39	144.83	94.08	5.84	0.41	1.47	7.72	5.02	0.29	0.19	152.84	99.28
6年目	R 17	0.99591	0.98890	1.00365	0.99632	0.6246	101.8	109.36	14.47	20.47	144.29	90.12	5.82	0.41	1.48	7.70	4.81	0.29	0.18	152.28	95.12
7年目	R 18	0.99589	0.98877	1.00364	0.99631	0.6006	101.8	108.91	14.31	20.54	143.76	86.34	5.79	0.40	1.48	7.68	4.61	0.29	0.17	151.72	91.13
8年目	R 19	0.99587	0.98865	1.00362	0.99629	0.5775	101.8	108.46	14.15	20.62	143.23	82.71	5.77	0.40	1.49	7.65	4.42	0.29	0.17	151.17	87.30
9年目	R 20	0.99586	0.98852	1.00361	0.99628	0.5553	101.8	108.02	13.98	20.69	142.69	79.24	5.75	0.39	1.49	7.63	4.24	0.29	0.16	150.61	83.63
10年目	R 21	0.99584	0.98838	1.00360	0.99626	0.5339	101.8	107.57	13.82	20.77	142.16	75.90	5.72	0.39	1.50	7.61	4.06	0.29	0.15	150.05	80.11
11年目	R 22	0.99119	0.92243	0.99987	0.99329	0.5134	101.8	107.12	13.66	20.84	141.62	72.71	5.70	0.38	1.50	7.59	3.89	0.28	0.15	149.49	76.75
12年目	R 23	0.99112	0.92237	0.99987	0.99325	0.4936	101.8	106.18	13.56	20.84	140.57	69.39	5.65	0.38	1.50	7.53	3.72	0.28	0.14	148.39	73.25
13年目	R 24	0.99104	0.92231	0.99987	0.99320	0.4746	101.8	105.23	13.46	20.83	139.53	66.22	5.60	0.38	1.50	7.48	3.55	0.28	0.13	147.29	69.90
14年目	R 25	0.99095	0.92225	0.99987	0.99315	0.4564	101.8	104.29	13.35	20.83	138.48	63.20	5.55	0.38	1.50	7.43	3.39	0.28	0.13	146.18	66.72
15年目	R 26	0.99087	0.92219	0.99987	0.99311	0.4388	101.8	103.35	13.25	20.83	137.43	60.30	5.50	0.37	1.50	7.37	3.23	0.28	0.12	145.08	63.66
16年目	R 27	0.99079	0.92213	0.99987	0.99306	0.4220	101.8	102.40	13.15	20.83	136.38	57.55	5.45	0.37	1.50	7.32	3.09	0.28	0.12	143.97	60.76
17年目	R 28	0.99070	0.92207	0.99987	0.99301	0.4057	101.8	101.46	13.04	20.82	135.33	54.90	5.40	0.37	1.50	7.27	2.95	0.27	0.11	142.87	57.96
18年目	R 29	0.99062	0.92200	0.99987	0.99296	0.3901	101.8	100.52	12.94	20.82	134.28	52.38	5.35	0.36	1.50	7.21	2.81	0.27	0.11	141.76	55.30
19年目	R 30	0.99053	0.92194	0.99987	0.99291	0.3751	101.8	99.57	12.84	20.82	133.23	49.97	5.30	0.36	1.50	7.16	2.69	0.27	0.10	140.66	52.76
20年目	R 31	0.99044	0.92187	0.99987	0.99286	0.3607	101.8	98.63	12.73	20.82	132.18	47.68	5.25	0.36	1.50	7.11	2.56	0.27	0.10	139.55	50.34
21年目	R 32	0.99034	0.92181	0.99987	0.99281	0.3468	101.8	97.69	12.63	20.81	131.13	45.48	5.20	0.35	1.50	7.05	2.45	0.27	0.09	138.45	48.01
22年目	R 33	0.99025	0.92174	0.99987	0.99276	0.3335	101.8	96.74	12.53	20.81	130.08	43.38	5.15	0.35	1.50	7.00	2.33	0.26	0.09	137.34	45.80
23年目	R 34	0.99015	0.92167	0.99987	0.99271	0.3207	101.8	95.80	12.42	20.81	129.03	41.38	5.10	0.35	1.50	6.95	2.23	0.26	0.08	136.24	43.69
24年目	R 35	0.99006	0.92160	0.99987	0.99265	0.3083	101.8	94.86	12.32	20.80	127.98	39.46	5.05	0.35	1.50	6.89	2.12	0.26	0.08	135.13	41.66
25年目	R 36	0.98996	0.92153	0.99987	0.99260	0.2965	101.8	93.91	12.21	20.80	126.93	37.63	5.00	0.34	1.50	6.84	2.03	0.26	0.08	134.03	39.74
26年目	R 37	0.98985	0.92146	0.99987	0.99254	0.2851	101.8	92.97	12.11	20.80	125.88	35.89	4.95	0.34	1.50	6.79	1.93	0.26	0.07	132.92	37.90
27年目	R 38	0.98975	0.92138	0.99987	0.99249	0.2741	101.8	92.03	12.01	20.80	124.83	34.22	4.90	0.34	1.50	6.73	1.85	0.25	0.07	131.82	36.13
28年目	R 39	0.98964	0.92131	0.99987	0.99243	0.2636	101.8	91.08	11.90	20.79	123.78	32.63	4.85	0.33	1.50	6.68	1.76	0.25	0.07	130.71	34.46
29年目	R 40	0.98953	0.92123	0.99987	0.99237	0.2534	101.8	90.14	11.80	20.79	122.73	31.10	4.80	0.33	1.50	6.63	1.68	0.25	0.06	129.61	32.84
30年目	R 41	0.98942	0.92115	0.99987	0.99231	0.2437	101.8	89.20	11.70	20.79	121.68	29.65	4.75	0.33	1.50	6.57	1.60	0.25	0.06	128.50	31.32
31年目	R 42	0.98932	0.92108	0.99987	0.99226	0.2343	101.8	88.25	11.59	20.79	120.63	28.26	4.70	0.33	1.50	6.52	1.53	0.25	0.06	127.40	29.85
32年目	R 43	0.98922	0.92101	0.99987	0.99220	0.2253	101.8	87.31	11.49	20.78	119.58	26.94	4.65	0.32	1.50	6.47	1.46	0.24	0.06	126.30	28.45
33年目	R 44	0.98912	0.92094	0.99987	0.99215	0.2166	101.8	86.37	11.39	20.78	118.54	25.68	4.60	0.32	1.50	6.41	1.39	0.24	0.05	125.19	27.12
34年目	R 45	0.98902	0.92087	0.99987	0.99209	0.2083	101.8	85.43	11.28	20.78	117.49	24.47	4.55	0.32	1.50	6.36	1.32	0.24	0.05	124.09	25.85
35年目	R 46	0.98892	0.92079	0.99987	0.99204	0.2003	101.8	84.49	11.18	20.77	116.45	23.32	4.50	0.31	1.50	6.31	1.26	0.24	0.05	122.99	24.64
36年目	R 47	0.98882	0.92072	0.99987	0.99198	0.1926	101.8	83.56	11.08	20.77	115.41	22.23	4.45	0.31	1.50	6.25	1.20	0.24	0.05	121.90	23.48
37年目	R 48	0.98872	0.92065	0.99987	0.99193	0.1852	101.8	82.62	10.98	20.77	114.37	21.18	4.40	0.31	1.50	6.20	1.15	0.24	0.04	120.80	22.37
38年目	R 49	0.98861	0.92058	0.99987	0.99187	0.1780	101.8	81.69	10.87	20.77	113.33	20.17	4.35	0.31	1.50	6.15	1.09	0.23	0.04	119.71	21.31
39年目	R 50	0.98851	0.92051	0.99987	0.99182	0.1712	101.8	80.76	10.77	20.76	112.29	19.22	4.30	0.30	1.50	6.10	1.04	0.23	0.04	118.62	20.31
40年目	R 51	0.98841	0.92043	0.99987	0.99176	0.1646	101.8	79.83	10.67	20.76	111.26	18.31	4.25	0.30	1.50	6.04	0.99	0.23	0.04	117.53	19.35
41年目	R 52	0.98831	0.92036	0.99987	0.99171	0.1583	101.8	78.91	10.57	20.76	110.23	17.45	4.20	0.30	1.50	5.99	0.95	0.23	0.04	116.45	18.43
42年目	R 53	0.98821	0.92029	0.99987	0.99165	0.1522	101.8	77.98	10.46	20.76	109.20	16.62	4.15	0.29	1.50	5.94	0.90	0.23	0.03	115.37	17.56
43年目	R 54	0.98811	0.92022	0.99987	0.99160	0.1463	101.8	77.07	10.36	20.75	108.18	15.83	4.10	0.29	1.50	5.89	0.86	0.22	0.03	114.29	16.72
44年目	R 55	0.98801	0.92015	0.99987	0.99154	0.1407	101.8	76.15	10.26	20.75	107.16	15.08	4.05	0.29	1.50	5.84	0.82	0.22	0.03	113.22	15.93
45年目	R 56	0.98791	0.92007	0.99987	0.99149	0.1353	101.8	75.24	10.16	20.75	106.14	14.36	4.00	0.29	1.50	5.78	0.78	0.22	0.03	112.15	15.17
46年目	R 57	0.98781	0.92000	0.99987	0.99143	0.1301	101.8	74.33	10.06	20.74	105.13	13.68	3.95	0.28	1.50	5.73	0.75	0.22	0.03	111.08	14.45
47年目	R 58	0.98770	0.98993	0.99987	0.99138	0.1251	101.8	73.42	9.96	20.74	104.12	13.03	3.91	0.28	1.49	5.68	0.71	0.22	0.03	110.02	13.76
48年目	R 59	0.98760	0.98986	0.99987	0.99132	0.1203	101.8	72.52	9.86	20.74	103.11	12.40	3.86	0.28	1.49	5.63	0.68	0.21	0.03	108.96	13.11
49年目	R 60	0.98750	0.98979	0.99987	0.99127	0.1157	101.8	71.62	9.76	20.74	102.11	11.81	3.81	0.27	1.49	5.58	0.65	0.21	0.02	107.90	12.48
合 計								4,688.30	617.39	1,035.03	6,340.72	2,369.37	249.44	17.35	74.59	341.38	127.07	12.91	4.80	6,695.00	2,501.23

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道176号 名塩道路

年次	年度 (基準年)	総走行台数の年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益 (億円)				走行経費減少便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 (①×(A))	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (②×(A))	③	現在価値 (③×(A))	便益合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99856	0.98147	1.00503	0.99710	0.7903	101.8	70.67	8.92	8.65	88.25	69.74	3.18	0.70	3.13	0.08	0.06	92.29	72.93		
1年目	R 12	0.99599	0.98948	1.00372	0.99639	0.7599	101.8	70.57	8.76	8.69	88.02	66.89	3.17	0.09	0.70	3.96	3.01	0.08	0.06	92.06	69.96
2年目	R 13	0.99597	0.98937	1.00370	0.99637	0.7307	101.8	70.29	8.66	8.73	87.68	64.07	3.16	0.09	0.70	3.95	2.88	0.08	0.06	91.71	67.01
3年目	R 14	0.99596	0.98926	1.00369	0.99636	0.7026	101.8	70.01	8.57	8.76	87.34	61.36	3.15	0.08	0.70	3.94	2.77	0.08	0.06	91.35	64.18
4年目	R 15	0.99594	0.98914	1.00368	0.99635	0.6756	101.8	69.72	8.48	8.79	86.99	58.77	3.13	0.08	0.71	3.92	2.65	0.08	0.05	91.00	61.48
5年目	R 16	0.99592	0.98902	1.00366	0.99633	0.6496	101.8	69.44	8.39	8.82	86.65	56.29	3.12	0.08	0.71	3.91	2.54	0.08	0.05	90.64	58.88
6年目	R 17	0.99591	0.98890	1.00365	0.99632	0.6246	101.8	69.16	8.30	8.85	86.31	53.91	3.11	0.08	0.71	3.90	2.44	0.08	0.05	90.29	56.40
7年目	R 18	0.99589	0.98877	1.00364	0.99631	0.6006	101.8	68.87	8.20	8.89	85.97	51.63	3.10	0.08	0.71	3.89	2.34	0.08	0.05	89.94	54.02
8年目	R 19	0.99587	0.98865	1.00362	0.99629	0.5775	101.8	68.59	8.11	8.92	85.62	49.45	3.08	0.08	0.72	3.88	2.24	0.08	0.05	89.58	51.73
9年目	R 20	0.99586	0.98852	1.00361	0.99628	0.5553	101.8	68.31	8.02	8.95	85.28	47.36	3.07	0.08	0.72	3.87	2.15	0.08	0.04	89.23	49.55
10年目	R 21	0.99584	0.98838	1.00360	0.99626	0.5339	101.8	68.02	7.93	8.98	84.94	45.35	3.06	0.08	0.72	3.86	2.06	0.08	0.04	88.87	47.45
11年目	R 22	0.99119	0.99243	0.99987	0.99329	0.5134	101.8	67.74	7.84	9.02	84.59	43.43	3.05	0.08	0.72	3.85	1.98	0.08	0.04	88.52	45.45
12年目	R 23	0.99112	0.99237	0.99987	0.99325	0.4936	101.8	67.15	7.78	9.01	83.94	41.43	3.02	0.08	0.72	3.82	1.89	0.08	0.04	87.83	43.35
13年目	R 24	0.99104	0.99231	0.99987	0.99320	0.4746	101.8	66.55	7.72	9.01	83.28	39.52	2.99	0.08	0.72	3.79	1.80	0.08	0.04	87.15	41.36
14年目	R 25	0.99095	0.99225	0.99987	0.99315	0.4564	101.8	65.95	7.66	9.01	82.62	37.71	2.97	0.08	0.72	3.77	1.72	0.08	0.03	86.46	39.46
15年目	R 26	0.99087	0.99219	0.99987	0.99311	0.4388	101.8	65.36	7.60	9.01	81.97	35.97	2.94	0.07	0.72	3.74	1.64	0.08	0.03	85.78	37.64
16年目	R 27	0.99079	0.99213	0.99987	0.99306	0.4220	101.8	64.76	7.54	9.01	81.31	34.31	2.91	0.07	0.72	3.71	1.57	0.07	0.03	85.09	35.91
17年目	R 28	0.99070	0.99207	0.99987	0.99301	0.4057	101.8	64.16	7.48	9.01	80.65	32.72	2.88	0.07	0.72	3.68	1.49	0.07	0.03	84.41	34.24
18年目	R 29	0.99062	0.99200	0.99987	0.99296	0.3901	101.8	63.57	7.42	9.01	79.99	31.21	2.86	0.07	0.72	3.66	1.43	0.07	0.03	83.72	32.66
19年目	R 30	0.99053	0.99194	0.99987	0.99291	0.3751	101.8	62.97	7.36	9.01	79.34	29.76	2.83	0.07	0.72	3.63	1.36	0.07	0.03	83.04	31.15
20年目	R 31	0.99044	0.99187	0.99987	0.99286	0.3607	101.8	62.37	7.30	9.01	78.68	28.38	2.80	0.07	0.72	3.60	1.30	0.07	0.03	82.35	29.70
21年目	R 32	0.99034	0.99181	0.99987	0.99281	0.3468	101.8	61.78	7.24	9.00	78.02	27.06	2.78	0.07	0.72	3.57	1.24	0.07	0.03	81.67	28.32
22年目	R 33	0.99025	0.99174	0.99987	0.99276	0.3335	101.8	61.18	7.18	9.00	77.37	25.80	2.75	0.07	0.72	3.55	1.18	0.07	0.02	80.98	27.01
23年目	R 34	0.99015	0.99167	0.99987	0.99271	0.3207	101.8	60.58	7.12	9.00	76.71	24.60	2.72	0.07	0.72	3.52	1.13	0.07	0.02	80.30	25.75
24年目	R 35	0.99006	0.99160	0.99987	0.99265	0.3083	101.8	59.99	7.06	9.00	76.05	23.45	2.70	0.07	0.72	3.49	1.08	0.07	0.02	79.61	24.54
25年目	R 36	0.98996	0.99153	0.99987	0.99260	0.2965	101.8	59.39	7.01	9.00	75.39	22.35	2.67	0.07	0.72	3.46	1.03	0.07	0.02	78.93	23.40
26年目	R 37	0.98985	0.99146	0.99987	0.99254	0.2851	101.8	58.79	6.95	9.00	74.74	21.31	2.64	0.07	0.72	3.44	0.98	0.07	0.02	78.24	22.31
27年目	R 38	0.98975	0.99138	0.99987	0.99249	0.2741	101.8	58.20	6.89	9.00	74.08	20.31	2.62	0.07	0.72	3.41	0.93	0.07	0.02	77.56	21.26
28年目	R 39	0.98964	0.99131	0.99987	0.99243	0.2636	101.8	57.60	6.83	9.00	73.42	19.35	2.59	0.07	0.72	3.38	0.89	0.07	0.02	76.87	20.26
29年目	R 40	0.98953	0.99123	0.99987	0.99237	0.2534	101.8	57.00	6.77	8.99	72.77	18.44	2.56	0.07	0.72	3.35	0.85	0.07	0.02	76.19	19.31
30年目	R 41	0.98942	0.99115	0.99987	0.99231	0.2437	101.8	56.41	6.71	8.99	72.11	17.57	2.54	0.07	0.72	3.33	0.81	0.07	0.02	75.50	18.40
31年目	R 42	0.98932	0.99108	0.99987	0.99226	0.2343	101.8	55.81	6.65	8.99	71.45	16.74	2.51	0.07	0.72	3.30	0.77	0.07	0.02	74.82	17.53
32年目	R 43	0.98922	0.99101	0.99987	0.99220	0.2253	101.8	55.21	6.59	8.99	70.80	15.95	2.48	0.06	0.72	3.27	0.74	0.07	0.01	74.13	16.70
33年目	R 44	0.98912	0.99094	0.99987	0.99215	0.2166	101.8	54.62	6.53	8.99	70.14	15.19	2.46	0.06	0.72	3.24	0.70	0.07	0.01	73.45	15.91
34年目	R 45	0.98902	0.99087	0.99987	0.99209	0.2083	101.8	54.03	6.47	8.99	69.49	14.47	2.43	0.06	0.72	3.22	0.67	0.07	0.01	72.77	15.16
35年目	R 46	0.98892	0.99079	0.99987	0.99204	0.2003	101.8	53.43	6.41	8.99	68.83	13.79	2.40	0.06	0.72	3.19	0.64	0.06	0.01	72.08	14.44
36年目	R 47	0.98882	0.99072	0.99987	0.99198	0.1926	101.8	52.84	6.35	8.99	68.18	13.13	2.38	0.06	0.72	3.16	0.61	0.06	0.01	71.40	13.75
37年目	R 48	0.98872	0.99065	0.99987	0.99193	0.1852	101.8	52.25	6.29	8.99	67.53	12.51	2.35	0.06	0.72	3.13	0.58	0.06	0.01	70.73	13.10
38年目	R 49	0.98861	0.99058	0.99987	0.99187	0.1780	101.8	51.66	6.24	8.98	66.88	11.90	2.32	0.06	0.72	3.11	0.55	0.06	0.01	70.05	12.47
39年目	R 50	0.98851	0.99051	0.99987	0.99182	0.1712	101.8	51.07	6.18	8.98	66.23	11.34	2.30	0.06	0.72	3.08	0.53	0.06	0.01	69.37	11.88
40年目	R 51	0.98841	0.99043	0.99987	0.99176	0.1646	101.8	50.49	6.12	8.98	65.58	10.80	2.27	0.06	0.72	3.05	0.50	0.06	0.01	68.70	11.31
41年目	R 52	0.98831	0.99036	0.99987	0.99171	0.1583	101.8	49.90	6.06	8.98	64.94	10.28	2.24	0.06	0.72	3.03	0.48	0.06	0.01	68.03	10.77
42年目	R 53	0.98821	0.99029	0.99987	0.99165	0.1522	101.8	49.32	6.00	8.98	64.30	9.79	2.22	0.06	0.72	3.00	0.46	0.06	0.01	67.36	10.25
43年目	R 54	0.98811	0.99022	0.99987	0.99160	0.1463	101.8	48.74	5.94	8.98	63.66	9.31	2.19	0.06	0.72	2.97	0.43	0.06	0.01	66.69	9.76
44年目	R 55	0.98801	0.99015	0.99987	0.99154	0.1407	101.8	48.16	5.88	8.98	63.02	8.87	2.17	0.06	0.72	2.94	0.41	0.06	0.01	66.02	9.29
45年目	R 56	0.98791	0.99007	0.99987	0.99149	0.1353	101.8	47.58	5.83	8.98	62.38	8.44	2.14	0.06	0.72	2.92	0.39	0.06	0.01	65.36	8.84
46年目	R 57	0.98781	0.99000	0.99987	0.99143	0.1301	101.8	47.00	5.77	8.97	61.75	8.03	2.11	0.06	0.72	2.89	0.38	0.06	0.01	64.70	8.42
47年目	R 58	0.98770	0.98993	0.99987	0.99138	0.1251	101.8	46.43	5.71	8.97	61.11	7.65	2.09	0.06	0.72	2.87	0.36	0.06	0.01	64.04	8.01
48年目	R 59	0.98760	0.98986	0.99987	0.99132	0.1203	101.8	45.86	5.65	8.97	60.48	7.28	2.06	0.06	0.72	2.84	0.34	0.06	0.01	63.38	7.62
49年目	R 60	0.98750	0.98979	0.99987	0.99127	0.1157	101.8	45.29	5.60	8.97	59.86	6.93	2.04	0.05	0.72	2.81	0.33	0.06	0.01	62.73	7.26
合 計								2,964.83	354.06	447.78	3,766.67	1,411.88	133.30	3.48	36.00	172.78	64.36	3.51	1.30	3,942.96	1,477.54

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道176号	名塩道路	4	10.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				51,591	
	改良費				26,459	
		土工	m ³	2,043,000	6,512	
		地盤改良工	式	1	2,236	
		法面工	式	1	3,585	
		擁壁工	式	1	2,749	
		施設工	式			
		函渠工	式	1	1,398	
		排水工	式	1	1,573	
		中央分離帯工	式	1	1,570	
		雑工	式	1	6,836	
	橋梁費				14,072	
		橋梁	m	1,617	14,072	
	トンネル費				4,623	
		NATM	m	640	4,623	
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				3,068	
		車道舗装	m ²	196,557	2,910	
		歩道舗装	m ²	29,400	158	
	付帯施設費				3,369	
		付帯工事費	式	1	3,369	
②	用地及補償費				35,566	
	用地費		m ²	558,400	29,287	
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式	1	6,279	
③	間接経費		式	1	21,443	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				108,600	

全事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道176号	名塩道路	4	10.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	10.6	3,750	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	19,450	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			23,200	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道176号	名塩道路	4	4.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				14,407	
	改良費				7,535	
		土工	m3		3,154	
		地盤改良工	式			
		法面工	式		477	
		擁壁工	式		389	
		施設工	式			
		函渠工	式		850	
		排水工	式		553	
		中央分離帯工	式		879	
		雑工	式		1,233	
	橋梁費				2,830	
		橋梁	m	419	2,830	
	トンネル費					
		NATM	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,757	
		車道舗装	m ²		1,630	
		歩道舗装	m ²		127	
	付帯施設費				2,285	
		付帯工事費	式	1	2,285	
②	用地及補償費				1,786	
	用地費		m ²		1,785	
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式	1	1	
③	間接経費		式	1	1,542	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				17,735	

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道176号	名塩道路	4	4.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.3	1,500	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	7,900	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			9,400	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。